

(その四)

工場又は事業場の名称

株式会社 稲葉製作所 柏工場

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる（一部に課題がある。）。	削減目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。	計画年度の目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。
C	目標年度の目標達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

塗装作業の塗着率を引続き向上させ、塗装ブースの吸引とフィルターの見直しによるシンナー量の抑制を推進活動として引続き行っていく。
生産工程管理による生産向上を継続し、塗装工程を各塗装ラインに分散し稼働時間の減少に努める。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価がCの場合は、必ず記載すること。